

近江温泉病院 入院患者さんへ

当院では下記の研究に診療情報を提供しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用し、また提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題	半盲を呈した患者への自動車運転支援について ～運転再開困難な2症例からの経験～
当院の研究責任者	総合リハビリテーションセンター 奥野 隆司(おくの たかし)
本研究の概要	当院では脳血管疾患患者を中心にドライビングシミュレーター(以下、DS)を使用した自動車運転支援を行なっている。脳血管疾患を中心に支援を実施しており、しばしば半盲を呈した方を経験する。日本高次脳機能障害学会による「脳卒中、脳外傷等により高次脳機能障害が疑われる場合の自動車運転に関する神経心理学的検査法の適応と判断」によると視野(病巣と対側)の消去現象が明らかならば、「運転は控えるべき」とされている。当院ではDSを使用した運転操作課題にて大まかな視野の確認と共に可能な限り、眼科受診で視野検査を依頼している。必要に応じて視線計測器にてデータ収集を行なっている。今回入院時に半盲が確認された2症例について入院からの経過を振り返り、半盲患者への介入方法を検討したので報告する。
利用し、又は提供する情報の項目	当院回復期リハビリテーション病棟へ入院、または外来リハビリでドライビングシミュレーターを使用した自動車運転評価を実施している患者の診療における、神経心理学的検査、ドライビングシミュレーターの結果
結果の公表	2021年12月5日に行われる日本安全運転・医療研究会にて発表予定
利益相反	なし
お問い合わせ先	0749-46-1125(病院代表) 担当者:総合リハビリテーションセンター 奥野 隆司 (おくの たかし)